

モニタリング結果報告書

施設 武道館

指定管理者 株式会社東急コミュニティー

施設所管課 スポーツ課

(平成23年度 上半期)

管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況（1～9の結果を踏まえ、判定してください）

B

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
4月	5月11日	5月31日	一時避難所として使用された。（～28日） その後の施設管理運営については、月報により適正に行われていると認められる。
5月	6月13日	6月23日	月報により適正に行われていると認められる。
6月	7月14日	7月22日	同上
7月	8月12日	8月26日	同上
8月	9月12日	9月29日	同上
9月	10月17日	10月21日	同上

2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

<提案内容の概要>

夜間のサラリーマン等の利用や、各教室等の夜間利用の促進など、利用者のニーズを把握し、開館時間を拡充する。

<実施状況>

平日の開館時間を、午前9時～午後9時から午前9時～午後10時に延長した。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	48,151 (48,151)	35,431 (35,431)	9,937 (9,937)	2,783 (2,783)	48,151 (48,151)	0 (0)
上(下)半 期予算額						
4月	2,770	2,749	21	0	3,056	△286
5月	4,559	2,749	702	1,108	3,190	1,369
6月	5,061	3,969	1,076	16	3,705	1,356
7月	4,186	2,749	749	688	2,882	1,304
8月	3,391	2,749	642	0	2,989	402
9月	3,458	2,749	686	23	3,930	△472
今年度 半期計	23,425	17,714	3,876	1,835	19,752	3,673
前年度 同期計	25,445	17,714	5,844	1,887	22,538	2,907

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
 ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
 ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

①該当なし

②支出減の主な要因

- ・人件費の削減（社会情勢に鑑みた給料の適正な見直し等）
- ・維持管理費の削減（消耗備品、修繕、事務費などの抑制）

人員配置については、年度協定の人員配置計画に変更なく配置しており問題はない。
 経費の削減については、上記以外に節電、節水の実施も費用削減の要因である。

③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

10万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状態をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	1,344 千円	剣道場天井補修工事(441 千円) 弓道場安土整備工事(903 千円)
下半期	—	—
総額	—	—

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
4月	535人	18,875人	△97.2%
5月	20,393人	22,124人	△7.8%
6月	16,156人	15,844人	2.0%
7月	22,607人	23,051人	△1.9%
8月	17,463人	19,458人	△10.3%
9月	19,344人	17,982人	7.6%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	—人	96,498人	117,334人	—%	△17.8%
今年度下半期計	—人	—人	—人	—%	—%

利用状況に関する意見等

①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）

②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。

なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>

①東日本大震災の発生により、4月は28日まで東日本大震災により一時避難所として使用したため人数が大幅減となり、5月は一時避難所の影響で中止となった大会による人数が減少した。また、8月の減少は、弓道場改修工事により利用停止（3日間）になったこと等が考えられる。

②該当なし

5 苦情・要望等の状況

受付件数（うち施設所管課受付分）

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
5月	4(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	4(0)
6月	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	2(0)
7月	3(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	3(0)
8月	3(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	3(0)
9月	4(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	4(0)
合計	16(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	16(0)

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

⇒該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

⇒該当なし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

9 上（下）半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>指定管理開始から2年目となり、全職員も今年度は効率よく業務を遂行できるようになり、運営面、対利用者に関しても問題はないと思われる。利用者アンケートでも館内の美化、職員の対応などいい評価を頂いている。</p> <p>設備面については築30年を迎えようとしており、施設全体で経年劣化による修理・交換が発生しています。</p> <p>東日本大震災の影響の余波か、特に夏場の稼働率が下がった感があり残念であったが、武道教室などの案内を当社ネットワークに掲載してより広いPRに努めている。</p>
施設所管課	<p>東日本大震災に係る一時避難所となった影響で、4月の利用人数が大幅に減少した。なお、一時避難所の運営にあたっては、施設の管理者として、県に多大な協力をいただいた。</p> <p>施設・備品の修繕対応、利用者の安全確保にも配慮しており、また、徹底した節電対応等により、効率的な施設管理が行われている。</p> <p>全体として適正な管理運営が行われていると考える。</p>